

令和2年度技術士第二次試験問題〔農業部門〕

12-1 畜産【選択科目Ⅱ】

II 次の2問題（II-1, II-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

II-1 次の4設問（II-1-1～II-1-4）のうち1設問を選び解答せよ。（緑色の答案用紙に解答設問番号を明記し、答案用紙1枚にまとめよ。）

II-1-1 ゲノミック評価の特徴と利点について述べよ。

II-1-2 ツマジロクサヨトウの特徴と防除対策を述べよ。

II-1-3 畜産分野における薬剤耐性菌について、発生原因と抑制対策を述べよ。

II-1-4 有機畜産食品について、制度の概要と生産基準について述べよ。

II-2 次の2設問（II-2-1, II-2-2）のうち1設問を選び解答せよ。（青色の答  
案用紙に解答設問番号を明記し、答案用紙2枚を用いてまとめよ。）

II-2-1 酪農・肉用牛経営の規模拡大が進み、広域流通により自給飼料の利用拡大を  
図るため、粗飼料（サイレージ）の流通基準を策定することとなった。担当責任者としてこの業務を進めるに当たり、下記の内容について記述せよ。

- (1) 調査、検討すべき事項とその内容について説明せよ。
- (2) 業務を進める手順について、留意すべき点、工夫を要する点を含めて述べよ。
- (3) 業務を効率的、効果的に進めるための関係者との調整方策について述べよ。

II-2-2 地域の事業として黒毛和種牛の肥育経営から繁殖・肥育一貫経営に移行する  
計画を作成することとなった。この事業の担当責任者として業務を進めるに当たり、下  
記の内容について記述せよ。

- (1) 調査、検討すべき事項とその内容について説明せよ。
- (2) 業務を進める手順について、留意すべき点、工夫を要する点を含めて述べよ。
- (3) 業務を効率的、効果的に進めるための関係者との調整方策について述べよ。

12-1 畜産【選択科目Ⅲ】

III 次の2問題（III-1, III-2）のうち1問題を選び解答せよ。（赤色の答案用紙に解答問題番号を明記し、答案用紙3枚を用いてまとめよ。）

III-1 飼料生産組織であるコントラクター及びTMRセンターは、2003年度317組織及び32組織から2018年度には826組織及び143組織に増加しているが、解決すべき課題が多いと言われている。このような状況を踏まえ、以下の問い合わせ答えよ。

- (1) 飼料生産組織の持続性と経営安定性の観点から課題を抽出し分析せよ。
- (2) 抽出した課題のうち最も重要と考える課題を1つ挙げ、その課題に関する複数の解決策を示せ。
- (3) 解決策に共通して新たに生じうるリスクとそれへの対策について述べよ。

III-2 我が国では高齢化や後継者不足による酪農家戸数の急激な減少に伴い、生乳生産量は1998年度の855万tから2018年度には728万tにまで減少した。このような状況を踏まえ、以下の問い合わせ答えよ。

- (1) 生乳生産量の増加のために、技術者としての立場で多面的な観点から課題を抽出し分析せよ。
- (2) 抽出した課題のうち最も重要と考える課題を1つ挙げ、その課題に関する複数の解決策を示せ。
- (3) 解決策に共通して新たに生じうるリスクとそれへの対策について述べよ。